

令和2年11月27日	
資料提供	
担当課	調査統計課
担当者	田口、津田
電話	441-2390



2020年農林業センサス 農林業経営体調査（概数値）について

～経営体数が減少する一方で、販売金額が大きい農業経営体が増加～

1 農林業経営体数 ※「2020年農林業センサス 和歌山県の結果概要（概数値）」7ページ及び16ページ参照

和歌山県内の農林業経営体数（令和2年2月1日現在）は18,335経営体で、5年前に比べ3,737経営体（16.9%）減少した。

○農林業経営体数の推移

調査年	経営体数	増減率
平成17(2005)年	28,516	… *
平成22(2010)年	25,752	△9.7%
平成27(2015)年	22,072	△14.3%
令和2(2020)年	18,335	△16.9%

*農林業経営体の概念は2005年農林業センサスにおいて導入されたもので、それ以前の調査における農家数、林家数などの数値とは比較できない。

○経営区分別経営体数



2 農産物販売金額規模別経営体数 ※同9ページ及び28ページ参照

農産物販売金額規模が1,000万円以上の農業経営体は1,931経営体で、5年前に比べ380経営体（24.5%）増加した。

3 基幹的農業従事者数（個人経営体） ※同12ページ及び40ページ参照

農業経営体のうち個人経営体の基幹的農業従事者（仕事が主で、主に自営農業に従事した世帯員）は27,208人で、5年前に比べ6,060人（18.2%）減少した。

関連ホームページ

「和歌山県統計情報館 農林業センサス」

<https://www.pref.wakayama.lg.jp/prefg/020300/nouringyou/>